

# 「教養」を力に、社会に貢献する。 天理大学の新カリキュラム

天理大学では、再編後の新カリキュラムにおいて「教養の涵養」を大切にしています。総合教育科目と学科における専門科目との連携を強めることで、学生の「専門性と社会人基礎力」を同時に育み、社会に貢献していくための基盤を築きます。また、各学科ではめざせる将来像を明確にしながら学ぶための「履修モデル・資格モデル」を用意しています。さらに充実した国際プログラムや課外活動の機会を通じ、国内外の地域で学びを実践することができます。



# 学部・学科 INDEX

\*各学科ページの「学びを未来に活かす履修モデル・資格モデル」では、モデル名を以下のように分類しています。

- ・履修モデル：特定のキャリアをめざすために推奨されるカリキュラム・モデル
- ・資格モデル：資格を取るためのカリキュラム・モデル
- ・プログラム：天理大学が認定証を発行するプログラム（構想中）

学部・学びの方針	学科	学びのポイント	頁
<b>人文学部</b> 多種多様な文化財や史跡に囲まれた立地と、附属天理図書館・附属天理参考館の豊富な文献・資料を活用しながら学び、長年の実績と信頼を基礎に、教養を力に地域社会を支え共創できる人材をめざします。	宗教学科 国文学国語学科 歴史文化学科 心理学科 社会教育学科 社会福祉学科	1. 「実践性」と「現代性」を重視 2. 3つの履修モデルで将来像を明確化 3. 「おぢば」で学ぶ貴重な4年間 1. 教員をめざす学生の充実サポート 2. 多様な進路に対応した履修モデル 3. 輪講など課外演習、図書館施設も充実 1. 「ほんもの」の文化財に触れて学ぶ 2. 将来を見据えた各履修モデル 3. キャンパス内外に広がる学びのフィールド 1. 少人数制による親身な指導 2. 心理学の学びを活かして活躍する 3. 現場での支援活動で実践的に学ぶ 1. 「社会教育」を支える 2. めざす将来像に沿ったプログラム 3. キャンバスを飛び出して学ぶ 1. 社会福祉のプロをめざす 2. 国家試験で高い合格率を達成 3. 現場で対人援助職に必要な力を養う	P.44 P.46 P.48 P.50 P.52 P.54
<b>国際学部</b> 国際教育の伝統を受け継ぎながら、変化し続ける世界で活躍できる国際人を育成。グローバルな視点で見つけた課題を各地で実践できる「グローカル」な人材像が目標です。	韓国・朝鮮語学科 中国語学科 英米語学科 外国語学科 国際文化学科 日本学科 (留学生対象)	1. 語学力+幅広い専門性を身につける 2. 海外語学実習や留学機会も充実 3. 将来を見据えた履修モデル 1. ICTを駆使して効率的に楽しく学ぶ 2. 日本→台湾を学べる大学 3. 中国語ボランティアで地域貢献 1. オーラルコミュニケーション重視 2. 海外で学べるチャンスが充実 3. 卒業後の進路を意識した履修モデル グローバル化時代に需要の高まる7言語（タイ語・インドネシア語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・スペイン語・ブラジルポルトガル語）から希望する1つの言語を選択して学びます。 1. 共生社会を支える 2. 「やさしい日本語」を学ぶ 3. 学びを未来に活かすプログラム 1. 日本語と日本文化の知識を深める 2. 各レベルに対応した日本語クラス 3. 卒業後を意識したカリキュラム	P.58 P.60 P.62 P.64 P.66 P.68
<b>体育学部</b> 世界に誇る競技者や指導者を輩出してきた伝統を継承しながら、体育・スポーツの喜びを広く伝え、社会の指導的立場に立てる力とグローバルな視野を育成します。	体育学科	競技スポーツコース 「めざす」競技力の向上を追究する スポーツ教育コース 「はぐくむ」優れた指導者をめざす スポーツ文化コース 「つくる」スポーツで交流を生み出す 健康スポーツコース 「ささえる」健やかな暮らしに貢献する 武道コース 「きわめる」伝統文化の担い手をめざす	P.72
<b>医療学部</b> 「人に尽くすことを自らのよろこびとする」という天理医療大学の教育理念を引き継ぎ、高い専門性と倫理観を具えた医療人を輩出し、地域社会に貢献する力を養います。	看護学科 臨床検査学科	1. 知識・実践能力・ケアの心を育む 2. 天理よろづ相談所病院での臨地実習 3. 9割が天理よろづ相談所病院に就職 1. ニーズの高まる「臨床検査技師」に 2. 臨地実習で、チーム医療を学ぶ 3. 卒業研究指導で、即戦力として成長	P.76 P.78

2024年4月に改組予定の新学部・学科の情報になります。

\*2023年4月現在設置構想中。学部学科名称は仮称であり、計画内容は変更となる可能性があります。

# 大学院

少数精銳によるハイレベルな専門教育を、3つの領域で展開。

## 宗教学

宗教文化研究科  
宗教文化研究専攻(修士課程)



世界はますますグローバル化・ボーダーレス化が進み、異文化や他宗教との接点が増えるにつれて、宗教文化に関する的確な知識に基づく相互理解の重要性が高まっています。現代の国際関係や政治・経済、文化から家庭問題まで、もはや宗教なしには語れないと言えるでしょう。本専攻ではこうした前提のもと、世界の多様な宗教文化の研究を通して人間の本質について洞察を深め、現代社会における宗教の意義を探求。高度な専門的知識と豊かな見識を活かして対話や共存の場を育み、他宗教・異文化間のかけ橋となる人材を育てます。

### 課程修了後の進路

#### ■想定される進路

- ・公務員
- ・外務省・国際機関
- ・商社をはじめ一般企業
- ・各種文化施設
- ・国内外の天理教施設
- ・国内外の研究機関など

#### ■「3年制」という選択肢も!

社会人を含む多様な人材を想定。「2年間の学費で3年間」履修できる長期履修学生制度があります。※別途条件があります。

## 臨床心理学

臨床人間学研究科  
臨床心理学専攻(修士課程)



箱庭療法を日本に初めて導入した河合隼雄先生の伝統を受け継ぐ気風のなか、人と人が出会うことから始まる臨床心理学の真髓に触れ、人と心に奥底から寄りそうことができる心理専門職を育成。教育現場、医療現場をはじめ、臨床心理学が求められるさまざまな領域で生きる、高度な専門知識と心理専門職としての技能・姿勢を養います。さらに、宗教性=スピリチュアリティも重視し、理性だけでは推し量れない心の深さを知り、人や人生に畏敬の念を持つことで、自他を受け入れる姿勢を育みます。

### 課程修了後の進路

心理職として、教育・医療・福祉などのさまざまな現場で活躍する道が開かれています。  
※公認心理師になるためには、修士課程修了後に公認心理師国家試験に合格する必要があります。  
※臨床心理士になるためには、修士課程修了後に(財)日本臨床心理士資格認定協会の資格試験に合格する必要があります。

#### ■職種

- ・児童養護施設 心理職・精神科クリニック サイコロジスト・スクールカウンセラー
- ・適応指導教室 心理職

#### ■就職実績(常勤)

- ・社会福祉法人 因伯子ども学園・社会福祉法人 天理養徳院・児童養護施設 白梅園・西宮市教育委員会・京都市児童相談所・群馬県スクールカウンセラー・精神科病院カウンセラー・万葉クリニック・秋津鴻池病院・上野病院 など

## 体育学

体育学研究科  
体育学専攻(修士課程)



スポーツが国際化・多様化する一方で、現代は心身の問題も多発しています。多くのアスリートや指導者を輩出してきた天理大学の伝統を、武道・スポーツ文化、保健・スポーツ教育、健康・スポーツ科学の学びに活かし、これらの社会でスポーツ・体育・健康の魅力や意義を伝えるリーダーを育成します。科学的な分析や理論の追究とともに、数々の実践を通じて指導者の素養を磨きます。国境を越えてスポーツの楽しさを共有し、海外のスポーツ事情を学ぶ海外インターンシップもその一つです。また、関西で私立大学初の保健体育教員養成校としての実績を活かし、教員としての高度な専門知識を養います。

### 課程修了後の進路

#### ■想定される進路

- ・保健体育科教員・競技スポーツ指導者・スポーツリーダー・健康づくりサポート
- ・地域スポーツ指導者・一般企業・中学校教諭 専修免許状(保健体育)
- ・高等学校教諭 専修免許状(保健体育)※ など

※所定の単位取得が必要で、第一種免許状の取得が前提となります。なお、第一種免許状は、大学院入学後に科目等履修制度(要登録費用等)を利用して学部授業科目を履修することにより取得可能です。

#### ■「3年制」という選択肢も!

社会人を含む多様な人材を想定。「2年間の学費で3年間」履修できる長期履修学生制度があります。※別途条件があります。

## 人と世界を見つめる授業

### 【比較宗教研究】

世界各地でさまざまに異なる宗教の姿。それぞれの教義などを丹念に比較しながら、違いと共通点を分析。宗教、そして人類の本質に迫る宗教人類学について考察を深めます。

### 【天理教研究演習】

天理教と世界の宗教を比較するなど、宗教を客観視。現代の宗教学などの研究成果を踏まえ、神観、救済観、人間観、世界観、倫理観の特質を比較宗教学的に明らかにします。

### 【宗教文化研究】

英文テキストで社会学・人類学について理解を深めた後、日本や異文化のさまざまな事例を学習。奈良県内の祭事にもフィールドワークに赴き、宗教文化研究の理解を深めます。

### 【海外研究プロジェクト】

修士論文作成のため希望に応じ、長期休業中に海外の研究機関や宗教施設などで2週間ほどの調査・研究を行います。海外分校や世界各地の天理教施設を拠点にもできます。

## 対話、接触、伝道。人と社会に活かす3つの実践

### 宗教間対話

かつて、「天理教とキリスト教の対話」というシンポジウムが開かれました。このように他者とまず話し合い、互いを理解しようとするところから、グローバル社会を多角的に理解することが可能になります。

### 異文化接触

対話のなか、「互いの異なることは何か?」を恐れず明らかにしていくからこそ、「共通する思想や目的、行動」が見えてきます。実際、そこから生まれた異文化間、宗教間の協働も数々あります。

### 異文化伝道

伝道とは押しつけではなく、関係をつくること。他者との違いや考え方を理解し、その上で自分のことを知ってもらいます。夫婦関係をはじめとした人間関係と同じ。価値観を共有することが大切です。

## 人を支える力を磨く、実践的授業

### 【ケース・カンファレンス】

院生が心理療法面接で担当する事例を多角度から検討し、自由に意見を交わす場です。担当者が事例への理解を深めるとともに、参加者全員も新たな知見を得る機会となっています。

### 【スーパーヴィジョン】

院生が担当する臨床事例に関して、経験豊かな臨床心理士や精神科医のマンツーマン指導が受けられます。学外の専門家から学ぶことで、臨床経験の質を深めることができます。

### 【心理療法面接】

学内カウンセリングルームで、実際のクライエントを院生が担当。心理療法の実践を通して、臨床心理士や公認心理師としての基本的態度や理解の視点を学びます。

### 【学外実習】

市町村教育支援センター、幼稚園、小学校、病院、児童福祉施設との連携を通して、実習をそれぞれの現場で実践。現場経験を積み、人間理解の幅を広げます。

## 本専攻が重視する臨床心理学の教育体制

### 少人数制

1学年8名につき、教員6名(うち兼任1名)という徹底した少人数制。緻密な指導や濃密な議論も可能な教育環境で、一人ひとりを見守ります。

### 臨床実践

本学のカウンセリングルームで、心理臨床の基礎である面接を実践実習できる機会が充実。クライエントとの対話によって実践力が磨かれ、視野が広がります。

### 充実した実習体制

関連施設として幼稚園、小学校、病院、児童養護施設などがあり、各市町村教育支援センターなどとの連携を活かし、学外実習で研鑽を積むことができます。

## 実践力と知見を磨く、高度な授業

### 【インターンシップ】

奈良県内のトップスポーツチームの試合運営、ならびに関連する事業の企画を通じて、スポーツ・マネジメント関連の知見を実践的に身につけています。

### 【海外インターンシップ】

スイスで、提携の地域スポーツクラブを拠点にスポーツ指導、施設管理などに従事。スポーツ文化の多様性理解や指導力向上につなげます。

### 【スポーツ比較文化特論】

遊びや観戦、信仰など、スポーツの文化的側面を学び、人間にとってスポーツはどのような役割を果たしてきたのか、今後どんな役割を求められるのかを考察します。

### 【コーチング科学特論】

科学的知見や事例をもとに、コーチ・指導者としてどのように競技者やチームを育成するのか、そのための専門知識や技能の活用、哲学などについて学びます。

## 教育と科学の視点から、スポーツの可能性を探究

スポーツの魅力や方法を正しく伝える教育の力と、最新の知見に基づいて判断を下すことのできる科学の力。その双方を磨き、高度な指導者を育成します。

### 武道・スポーツ文化領域

- ・武道・スポーツ文化研究法・武道学特論／演習・武道指導特論／演習
- ・スポーツ比較文化特論／演習・スポーツマネジメント特論／演習

### 保健・スポーツ教育領域

- ・保健・スポーツ教育研究法・体育科指導特論／演習・学校保健学特論／演習
- ・体育科教育特論／演習・身体表現学特論／演習

### 健康・スポーツ科学領域

- ・健康・スポーツ科学研究法・体力科学特論／演習・スポーツ医学特論／演習
- ・トレーニング科学特論／演習・スポーツ栄養学特論／演習

- ・体育科指導実践実習
- ・保健体育科指導特別演習
- ・インターンシップ
- ・海外インターンシップ
- ・体育学特別研究(修士論文作成)など